

園庭・学校ビオトープの教育実践的な活用に関する学際的研究

関連キーワード: 園庭・学校ビオトープ、道徳教育、環境教育

研究内容

園庭・学校ビオトープの教育現場における活用方法について研究しています。

園庭・学校ビオトープは全国的にその取り組みが広がりつつありますが、造成はしたもののどのように教育に活かしていけばいいのかわかっている教育関係者の方もおられるようです。また、それまで熱心にビオトープの運営に携わってきた教員が異動等の事情で不在になってしまうと後続の担当教員がうまく引き受けることができないケースもあります。

「ビオトープ」は言葉の響きから環境教育や理科教育に限定された教材として先入観をもたれがちですが、他にも実は「道徳教育」「消費者教育」「金融教育」等の様々な活用の余地がある生きた教材です。



研究者プロフィール

- ・文学部教育学科 教授 清多 英羽
- ・専門分野 教育哲学、教育思想史、環境教育
- ・研究分野 学校ビオトープと道徳教育
- ・所属学会 子ども環境学会 道徳教育学会他
- ・主な経歴など

資格 こども環境管理士1級

学位 博士（教育学）（東北大学）

<https://researchmap.jp/hideha>



地域・産学官連携の可能性、事業化のイメージ他

① 園庭・学校ビオトープの具体的活用について

幼稚園や小学校の校庭に造られたビオトープを教材として活用する教育理念及び教育計画の策定を中心に、具体的な教育実践のあり方を共同で考案することができます。

② 園庭・学校ビオトープの造成について

新規に園庭・学校ビオトープを造成する予定の幼稚園・学校の皆様にビオトープの活かし方の考え方や理念をはじめ、具体的な造成のための配慮点等を、その教育機関の実情に即して（都市型、屋上型等）助言することができます。

研究者への連絡先

Mail : seta@mail.tohoku-gakuin.ac.jp